

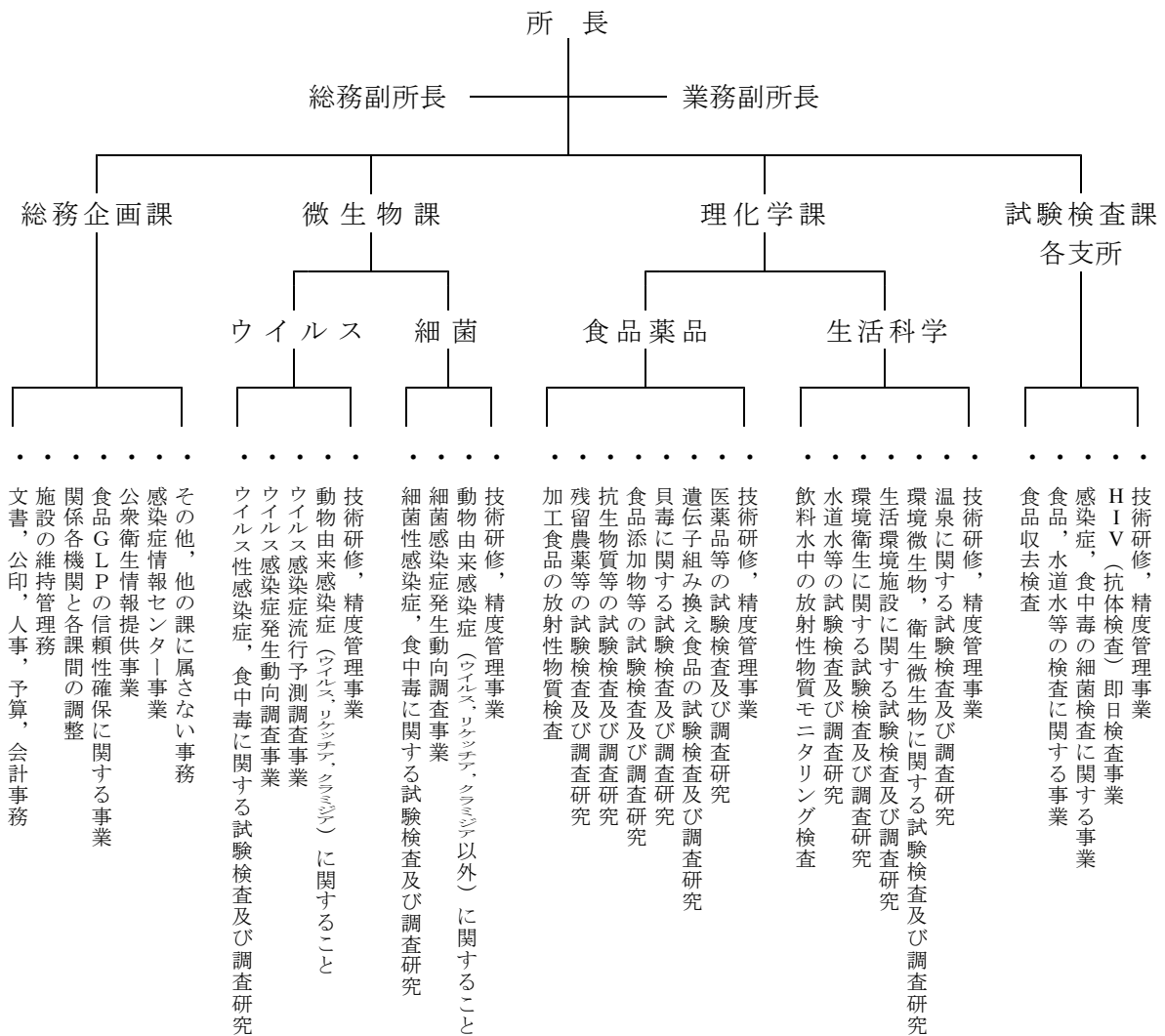
## 1 沿 革

1911 年 (明治 44 年)	4 月	福島衛生試験所を設置 (細菌及び化学の試験研究所) する
1924 年 (大正 13 年)	5 月	県庁敷地内に新築移転する
1927 年 (昭和 2 年)	4 月	細菌部門を分離, 福島, 郡山, 若松, 平に細菌検査所を設置する
1948 年 (昭和 23 年)	9 月	衛生試験所と細菌検査所が合併し, 福島県衛生研究所となる
1953 年 (昭和 28 年)	7 月	保存血液供給業務を追加する
1955 年 (昭和 30 年)	2 月	福島市御山町 48 番地 (福島保健所敷地内) に新築移転する
1958 年 (昭和 33 年)	4 月	所内を化学, 微生物, 臨床病理, 保存血液供給部の 4 部制とする
1959 年 (昭和 34 年)	4 月	庶務部を追加, 5 部制とする
1962 年 (昭和 37 年)	9 月	庁舎新築のため福島市舟場町 18 番地 (日赤病院跡) に移転する
1963 年 (昭和 38 年)	8 月	新庁舎落成とともに福島市御山町 48 番地に移転する
1964 年 (昭和 39 年)	4 月	県立衛生検査技師養成所を併設する
1967 年 (昭和 42 年)	1 月	温泉部を新設する
1968 年 (昭和 43 年)	4 月	公害部を新設する
1973 年 (昭和 48 年)	4 月	福島県衛生公害研究所とし, 所内組織を事務部, 調査研究部, 中央検査部, 技術研修部の 4 部体制とする
1973 年 (昭和 48 年)	8 月	福島市方木田水戸内 15 番地 4 号に新築移転する
1978 年 (昭和 53 年)	4 月	合筆により地番変更, 福島市方木田水戸内 16 番 6 号となる
1979 年 (昭和 54 年)	4 月	技術研修部に技術指導科, 疫学情報科の 2 科を新設する
1979 年 (昭和 54 年)	6 月	技術研修棟を増築する
1984 年 (昭和 59 年)	4 月	事務部, 微生物部 (ウイルス科, 細菌科), 理化学部 (食品科学科, 環境科学科), 保健部の 4 部 4 科体制とする
1994 年 (平成 6 年)	4 月	食品科学科を食品水道科に改称する
1996 年 (平成 8 年)	3 月	環境放射能分析棟を増築する
2001 年 (平成 13 年)	4 月	環境部門を分離し, 名称を福島県衛生研究所に改称 事務部, 微生物部 (ウイルス科, 細菌科), 理化学部 (食品薬品科, 生活科学科), 保健衛生部の 4 部 4 科制とする
2001 年 (平成 13 年)	7 月	感染症情報センターを設置する
2002 年 (平成 14 年)	1 月	BSL3 施設を整備する
2003 年 (平成 15 年)	2 月	ホームページを開設する
2004 年 (平成 16 年)	4 月	県内 6 保健所の検査チームを加え, 総務企画, 微生物, 理化学, 試験検査の 4 グループと, 県中, 会津, 相双 3 支所に再編する
2006 年 (平成 18 年)	3 月	動物由来感染症検査室を整備する 相双支所を閉所する
2008 年 (平成 20 年)	4 月	組織再編があり, グループ制が課制となる
2011 年 (平成 23 年)	3 月	東日本大震災に見舞われる
	4 月	組織発足から 100 周年を迎える
	10 月	理化学課で放射性物質検査を開始する

## 2 施設

本所	[所在地]	福島市方木田字水戸内 16 番 6 号		
	[敷 地]	2,478.97 m <sup>2</sup>		
	本館	RC 造 4 階建	のべ床面積	1,571.44 m <sup>2</sup>
	研修棟	RC 造一部 4 階建	のべ床面積	1,037.36 m <sup>2</sup>
	機械棟	S 造り平屋建	のべ床面積	90.00 m <sup>2</sup>
試験検査課	[所在地]	福島市御山町 8 番 30 号 (県北保健福祉事務所内)		
	[敷 地]	のべ床面積 345.60 m <sup>2</sup>		
県中支所	[所在地]	須賀川市旭町 153 番 1 号 (県中保健福祉事務所内)		
	[敷 地]	のべ床面積 270.85 m <sup>2</sup>		
会津支所	[所在地]	会津若松市追手町 7 番 40 号 (会津保健福祉事務所内)		
	[敷 地]	のべ床面積 171.00 m <sup>2</sup>		

## 3 組織と業務



#### 4 職員配置

職員数：50 名

(平成 28 年 3 月 31 日 時点)

		医師	歯科医師	獣医師	薬剤師	化学等	臨床 検査技師	行政事務	嘱託	専門員
	所長	1								
	総務副所長							1		
	業務副所長				1					
総務企画課	課長 (総務副所長兼務)							1		
	総務担当					1		2	1	
	企画担当		1		1		2	1 (1) <sup>※1</sup>		
微生物課	課長				1					
	ウイルス検査担当					2	3			
	細菌担当						4 <1> <sup>※2</sup>			
理化学課	課長				1					
	食品薬品検査担当				4		1			
	生活科学検査担当				2 [1] <sup>※3</sup>	1	2 [1] <sup>※3</sup>			1
試験検査課	課長			1						
	食品化学検査担当						2			
	細菌検査担当						3			
県中支所	支所長				1 (1) <sup>※1</sup>					
	食品化学検査担当				1		2 <sup>※4</sup>			
	細菌検査担当						3 <sup>※4</sup>			
会津支所	支所長				1 (1) <sup>※1</sup>					
	細菌検査担当					2	1			
	合計	1	1	1	14	6	21	4	1	1

※ 1 ( )内の数字は兼務職員内訳数

※ 2 < >内の数字は併任職員内訳数

※ 3 [ ]内の数字は自治法派遣職員内訳数

※ 4 うち 1 名は食品化学担当と細菌担当を兼務

## 5 決 算

### (1) 歳 入

(単位：円)

科 目	歳入予算通知額	収入済額	備 考
使用料及び手数料	0	1,202,000	
衛生研究所 手数料	0	1,202,000	福島県衛生研究所検査手数料条例に基づく 手数料
行政財産使用料	3,000	3,604	
建物使用料	3,000	3,604	花粉自動測定器設置に係る建物使用料
諸 収 入	0	23,098	
雑 入	0	23,098	雇用保険 19,979 円，行政財産使用許可に係る 管理経費（電気料）1,452 円，手当返納（超 過勤務手当過支給）1,667 円
合 計	3,000	1,228,702	

### (2) 歳 出

(単位：円)

科 目	歳出予算令達額	支出済額	備 考
人 事 管 理 費	1,321,570	1,321,570	赴任，帰任旅費
県民生活総務費	202,284	202,284	野鳥(カラス)死亡個体の薬物検査にかかる経費
防 災 総 務 費	7,272	7,272	環境創造センター福島支所 NHK 受信料
厚生統計調査費	49,338	49,338	国民健康・栄養調査に係る経費
公衆衛生総務費	46,067,000	45,236,856	施設管理，事業の運営に係る経費
結 核 対 策 費	347,000	346,193	結核予防対策に係る経費
予 防 費	15,446,167	15,297,719	感染症予防対策，感染症発生動向調査，エイ ズ等予防対策に係る経費
衛 生 研 究 所 費	11,868,880	11,220,790	支所運営，試験検査，調査研究等に係る経費
環 境 衛 生 費	2,098,440	2,098,440	家庭用品安全対策等に係る経費，水道事業指 導に係る経費
食 品 衛 生 費	14,526,460	14,468,959	食品安全対策に係る経費
医 薬 総 務 費	209,648	171,738	5 月 1 日正式採用職員の 4 月分臨時職員管理 に係る経費、交際費（香典）
薬 務 費	1,628,000	1,223,554	精度管理，医薬品等成分規格検査に係る経費
畜 産 研 究 費	35,674	35,674	水質検査に係る経費
水 産 業 振 興 費	305,000	304,760	貝類毒化検査（ムラサキガイ）に係る経費
高等学校管理費	246,000	246,000	高等学校プール水質検査に係る経費
特別支援学校費	128,000	128,000	養護学校プール水質検査に係る経費
合 計	94,486,733	92,359,147	